

情報公開用文書

実験課題名	ヒ 2023-364 大阪医科薬科大学バイオバンク検体を用いたがんの再発・予後に関する血中、尿中 新規バイオマーカーの探索と新規治療法の開発
研究対象者	大阪医科薬科大学 トランスレーショナルリサーチ部門において、「大阪医科薬科大学バイオバンク検体を用いたがんの再発・予後に関する血中、尿中新規バイオマーカーの探索と新規治療法の開発（承認番号 2344-9）」に参加された患者さまを対象とします。
研究の目的	本研究では、患者様の手術検体から得られる組織試料、血液、尿を中心とする体液検体を用いて、疾患の本質的な原因となる分子生物学的特徴を明らかにし、治療計画に貢献する検出感度の高い治療マーカーの探索を目的としています。
研究の方法	試料のRNA 解析を行います。また、患者診療録を参照して、情報（年齢、喫煙歴、血液データ、病期分類、病理学的所見、再発・転移の有無、生存率、薬剤効果など）を取得します。情報は匿名化して個人を特定できないようにしたものを使用します。
実験実施期間	西暦2023年11月20日 ～ 西暦2026年01月28日
研究に用いる試料・情報の項目	【試料】本研究に同意していただいた対象者より以下の試料を使用いたします。 消化器、呼吸器、泌尿器、婦人科系癌患者様の尿 5mL、血液 5mL、組織（正常部位を含む癌組織）5mm 角程度 【情報】以下の情報を使用いたします。 大阪医科薬科大学にて匿名化された患者臨床情報（年齢、喫煙歴、血液データ、病期分類、病理学的所見、再発・転移の有無、生存率、薬剤効果など）
試料・情報の授受	情報に関しては、研究用の番号で管理された情報を暗号化しセキュリティの担保された web 送信サービスを利用して行います。 試料や情報は、弊所で少なくとも5年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で検体は所内の規定等に従って廃棄し、情報は復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	試料・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう対照表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は大阪医科薬科大学で管理し、産業技術総合研究所へ提供されることはありませんので、個人を特定することはできません。

研究組織 (利用する者の範囲)	【研究機関と実験責任者】 国立研究開発法人産業技術総合研究所 今野 雅允
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	大阪医科薬科大学医学研究支援センターTR部門 教授 小野 富三人
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-26 産業技術総合研究所 研究責任者 今野 雅允 電話番号：03-3599-8405 E-mail：m-konno@aist.go.jp</p>	